

5 グループホームしんあい 事業報告（平成 29 年度）

1 経営方針に関わる概要

平成 29 年度におけるグループホームしんあいの概要は、以下のとおりであった。

男性専用 6 ホーム、女性専用 2 ホーム、計 8 ホームで、入居定員 42 名にて運営に当たった。

(1) [施設の基本目標]

- ・地域に開かれたホームづくり

福原公民館まつり等、地域行事への参加、見学者、体験利用者を積極的に受け入れた。

- ・他機関と連携したサービス提供

医療機関、保護観察所、相談支援機関等と合同ケース会議を適宜開催し情報交換を密に行い連携に努めた。

(2) [利用者]

6 月に女性が 1 名退所している。退所理由は本人が希望した一人暮らしへの移行である。7 月から複数回の体験入居を利用された女性利用者が 9 月から本入居での利用を開始している。年間を通じて新入居者は 1 名である。

(3) [行事]

例年行なっている一般就労者旅行については、利用者のニーズにより細やかに対応するため、2 班に分け行なった。例年は日帰り旅行であったが、“宿泊したい”というニーズが多くあった為、第 2 班は 1 泊旅行になった。GH 全体行事においては、積極的に利用者のご家族に呼びかけ、ご家族、利用者ご本人の満足度に繋げてきた。クラブ活動については、料理クラブにおいて、地域の公民館の調理室を利用し、より“調理を楽しむ”ことに特化させた。美術クラブ、運動クラブ、体験クラブにおいても 2 カ月に 1 度のペースで行った。

(4) [設備面]

消防設備として、ふれんずにスプリンクラーを設置した。また、消防法の 6 項口に当たるサンハイムとふれんずに火災通報装置を、かがやきを除く全ホームに特定小規模用火災報知設備を設置した。その他には、サンハイムの食堂と事務所のエアコンを新規に入れ替えた。

(5) [保健衛生面]

定期健康診断を実施した。また、今年度も川越市予防歯科センターによる訪問歯科検診を 12 月に実施した。感染症対策では、インフルエンザワクチン接種に加えて、流行期には利用者・職員の検温と健康チェック・手洗い・うがい・アルコール消毒・マスク着用等を実施し、健康管理に努めた。

インフルエンザについては今年度 12 月から 2 月の間に利用者 9 名の罹患があった。

2 利用者状況

(1) 入退所の状況 (名)

種別	定員	29年度末現在 在者数	29年度中 入所者数	29年度中 退所者数	29年度末現在
男性棟	34	34	0	0	34
女性棟	8	8	1	1	8
合計	42	42	1	1	42

(2) 入所前の状況 (名)

生活区分 種別	他GH	独居生活	親族と同居	施設入所	その他	計
GHしんあい	0	4	16	16	6	42

(3) 障害支援区分 (人)

区分 種別	6	5	4	3	2	1 (無)	計
GHしんあい	5	12	4	9	7	5	42

(4) 年齢構成 (人)

区分 種別	20歳 未満	20歳以上 ～30歳未 満	30歳以上 ～40歳未 満	40歳以 上～50 歳未満	50歳以上 ～60歳未 満	60歳以 上	平均(歳)
GHしんあい	1	2	4	8	12	15	52.5

(5) 療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者手帳所持状況 (人)

[療育手帳]

区分 施設種別	㉠	A	B	C	なし	計
GHしんあい	3	16	17	5	1	42

[身体障害者手帳]

区分 施設種別	1級	2級	3級	4級	5級	計
GHしんあい	0	0	1	0	0	1

[精神障害者手帳]

区分 施設種別	1級	2級	3級	4級	5級	計
GHしんあい	0	1	0	0	0	1

3 安全・安心の確保

(1) 防災対策

・夜間巡回の実施

サンハイム、かがやき、ふれんずの各ホームに夜間支援職員を1名ずつ配置した。22時30分に全ホームを巡回し、火元の確認等の点検を行った。

- ・設備面
今年度新たにふれんずにスプリンクラーを整備し、災害・緊急時の対応を確認するとともに、避難訓練を実施した。
- ・防災マニュアル
防災マニュアルを更新、食料備蓄品を整備し各種災害に対して備えている。

4 利用者支援

(1) 日中活動・就労状況（名）

区分 ホーム	ワークス しんあい	親愛セン ター通所 部	親愛南の 里	法人外事 業所	一般就労	その他	計
全ホーム	14	9	3	7	9	1	43 (重複して 活動してい る方1名)

(2) 主な行事の実施状況

月 日	実 施 事 項 等
5 月 4 日	GH 合同バーベキュー大会
6 月 25 日	第1班 一般就労者旅行（日帰り：秩父）
8 月 9 日	夏季在園者外出（サイボクハムにてバーベキュー）
8 月 中	各ホーム暑気払い
10 月 28 日 ～ 29 日	第2班 一般就労者旅行（宿泊バスツアー：千葉）
12 月 16 日	クリスマスイルミネーション外出（池袋サンシャインシティ）
1 2 月 中	各ホーム忘年会
1 月 14 日	GH 合同新年会
3 月 21 日	花見外出（越生梅林）
各該当月	各ホーム誕生日会

(3) 余暇活動への支援

- ・美術クラブ～年間 5回実施
- ・料理クラブ～年間 5回実施
- ・運動クラブ～年間 2回実施
- ・体験クラブ～年間 4回実施
- ・その他、他施設行事への参加や休日外出等

5 地域社会との共生

- ・福原公民館まつり、中台南自治会まつり、ゴミゼロ運動など、地域行事や文化活動に積極的に参加した。
- ・自治会への参加や近所（高齢者宅）の除草などを行なった。

6 職員研修

- (1) OJT 業務目標管理シートを作成、利用し、定期的に上司が面談し助言を行った。
- (2) Off-JT 今年度も埼玉県発達障害福祉協会地域生活支援部会に職員を派遣、グループホームに関する研修の立案及び参加を行った。
- (3) SDS 各職員が社会福祉士等の資格取得に向けて学習した。